

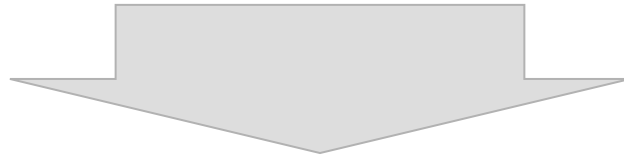
「関西ものづくり新撰」について

令和6年3月13日

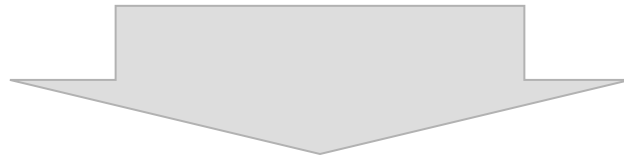
近畿経済産業局 産業技術課

関西ものづくり新撰の目的

新たに開発した製品・技術等を「関西ものづくり新撰」として選定



- 選定された製品・技術等の認知度・信用力を向上
- 情報発信や販路開拓支援によるビジネスの拡大



関西ものづくり中小企業の新産業・新市場の創出を促進

関西ものづくり新撰の応募の流れ

- 選定してから1年間は、優先的に支援を実施
- 現在は、隔年で公募を実施中



□ 応募資格

- ① 関西のものづくり中小企業であること
- ② 5年以内に販売・提供を開始した新たな製品・技術等であること
- ③ 既に販売・提供の実績があり、今後の市場開拓が見込めること
- ④ 当該製品・技術等の販路開拓・拡大に意欲のあること
- ⑤ 過去の「関西ものづくり新撰」および「ものづくり日本大賞」の各賞を受賞した製品・技術等ではないこと
- ⑥ 他の特許等を侵害していないこと、または係争中でないこと
- ⑦ 法令違反等がないこと

選定証交付式

- 2月頃に選定証の交付式を開催。



関西ものづくり新撰企業への支援内容

- 選定された企業に対しては、当局及び支援機関による各種の支援を行っております。



選定された製品・技術等を
紹介した冊子への掲載・発行



大阪企業家ミュージアムでの
展示



「技」ロゴマークの使用



神戸ものづくり中小企業展示
商談会



J-GoodTechへの掲載

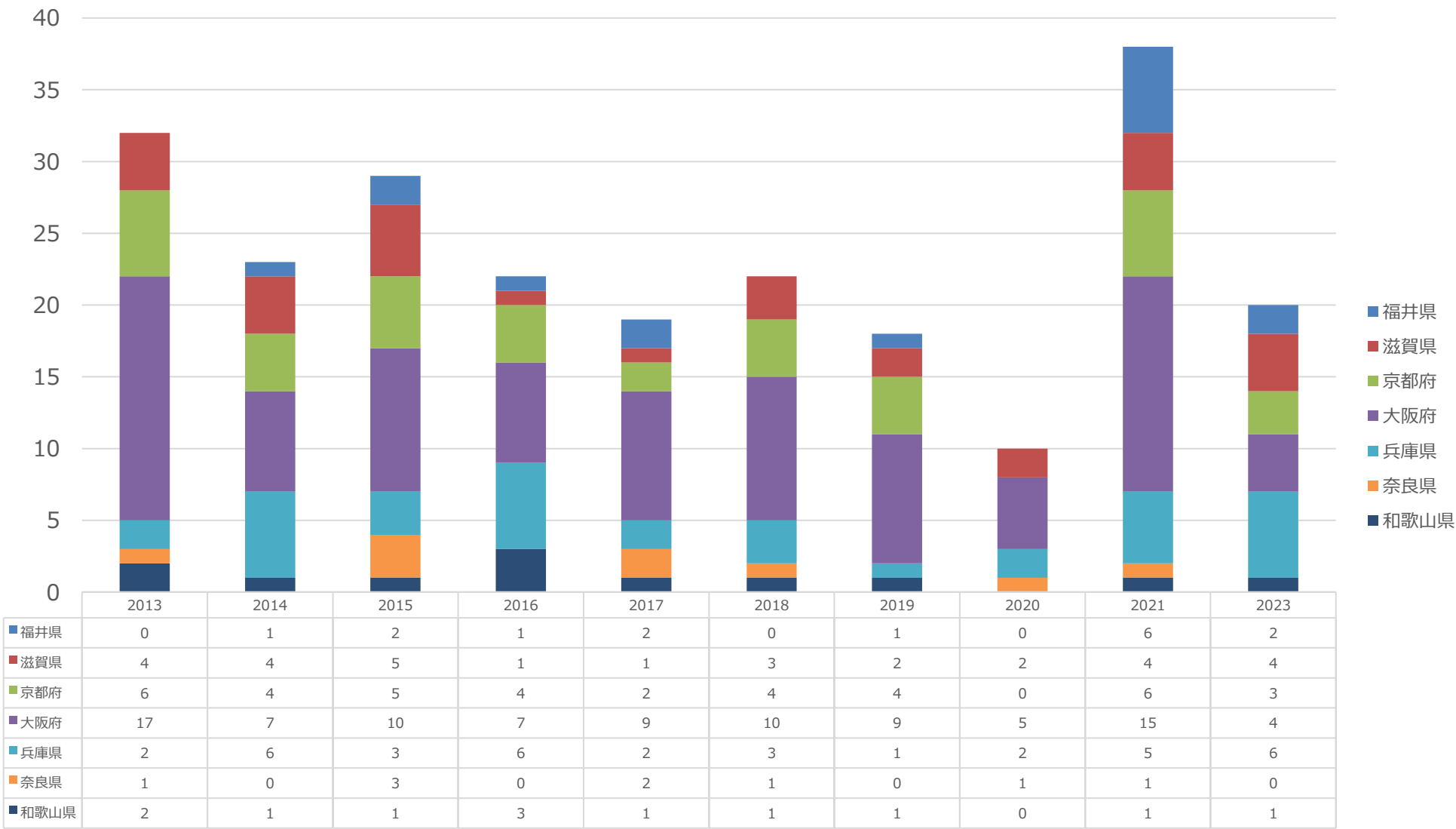


ものづくりビジネスセンター
大阪（MOBIO）での
企画展示

- ◆ 当局と支援機関による販路開拓や経営課題解決等に向けた個別支援の実施
- ◆ 大阪中小企業投資育成株式会社への紹介
- ◆ 選定証の交付

過去の選定件数

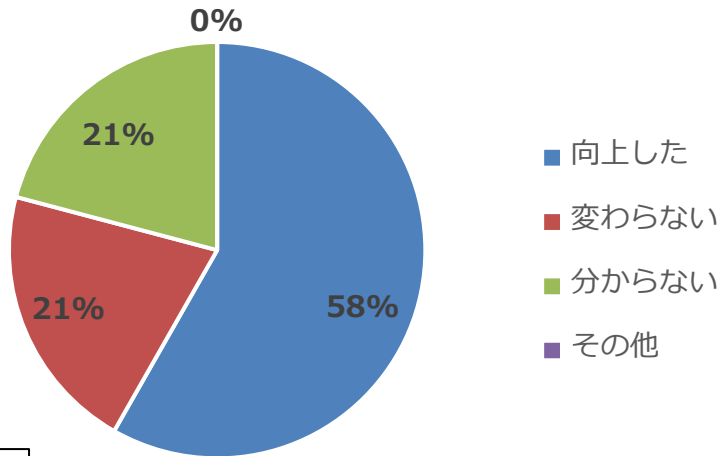
府県別選定数



企業アンケートデータ (総回答数91社)

- 認知度向上おおよそ6割。売上増加4割超。

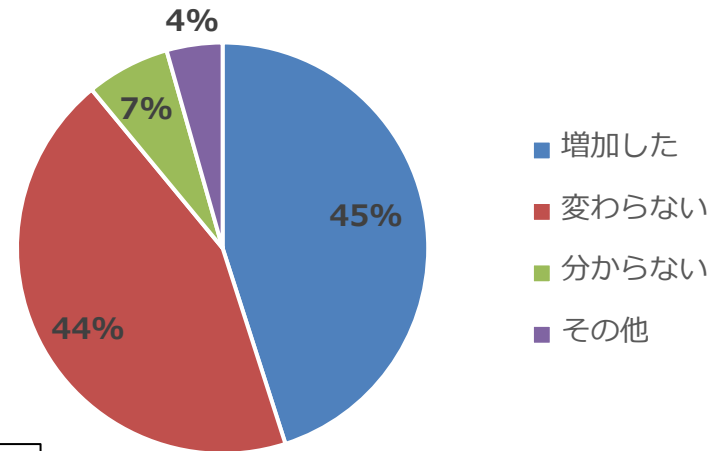
(問1) 選定後、選定された製品等の認知度は向上しましたか。



単一回答

- ・ 選定されたことをお伝えすることで、商品に対する信用度が上がったと感じる。
- ・ 製品の認知度が高まり、またカタログなどに掲載して相乗効果がおこり受注増加につながった。受賞後7年程度経過しているがいまだに製品の受注がつながっている。
- ・ ホームページの訪問件数や問合せページの増加。取材の申し入れ件数の増加。
- ・ **様々なイベントの告知を頂け、外部への発信機会が増えた事で、新規顧客が増えた。また、弊社の事が初見であっても、最初からじっくりと話を聞いてもらえる事が増えた。**

(問2) 選定後、選定された製品等の売上は増加しましたか。



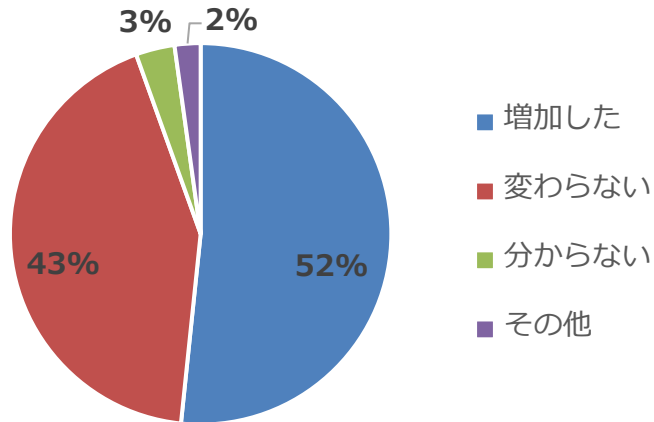
単一回答

- ・ 新規取引先が増加したため売り上げが上がった。
- ・ 関西ものづくり新撰関連のイベントが直接売り上げに繋がった案件があった。
- ・ **関西ものづくり新撰受賞の技術ということで、アピールし、技術展開された製品の受注がある。**
- ・ ずばりの技術指名で問い合わせがある。
- ・ 新規顧客が増えた。合わせて別設備の受託につながった。
- ・ 新規からの引き合いが増えた。

企業アンケートデータ (総回答数91社)

- 取引先増加 5 割超。社員の意欲増加が大きい。

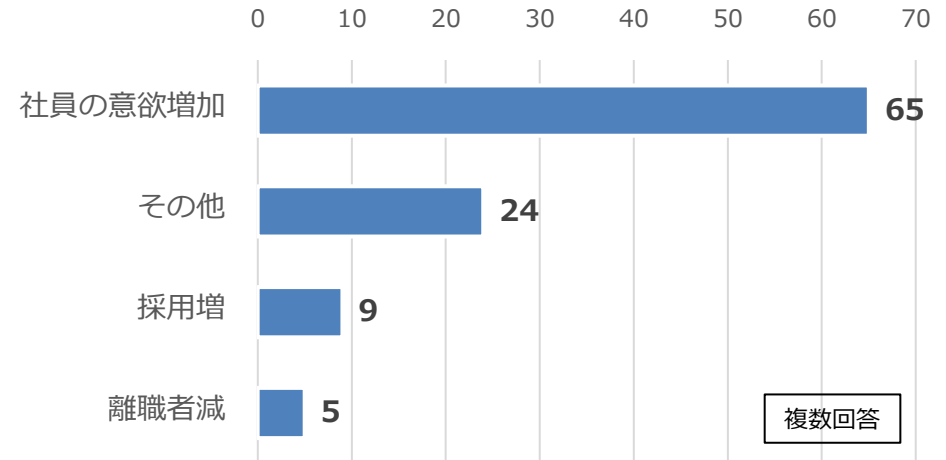
(問 3) 選定後、取引先は増加しましたか。



単一回答

- ・ 新規取引先が増えた。特に展示会出展の効果が非常に大きいと感じている。
- ・ **従来顧客や新規顧客が増えた。上場している会社や中堅会社からも問い合わせがあり、会社としても成長出来ていると実感している。**
- ・ 新規客先からの問合せが増加、新エネルギーや環境対応の企業イメージの創出ができた。
- ・ 新撰選定技術のブランディングと弊社拡販活動（特にWEBを通じたSEO対策）の相乗効果によって、新規顧客からの商談と受注につながったと思う。
- ・ 従来顧客からの引き合い並びに、新しい取引先が増加した。
- ・ 従来関わることがなかった異業種企業との取引が増加した。

(問 4) 選定後、社内環境にどのような変化がありましたか。

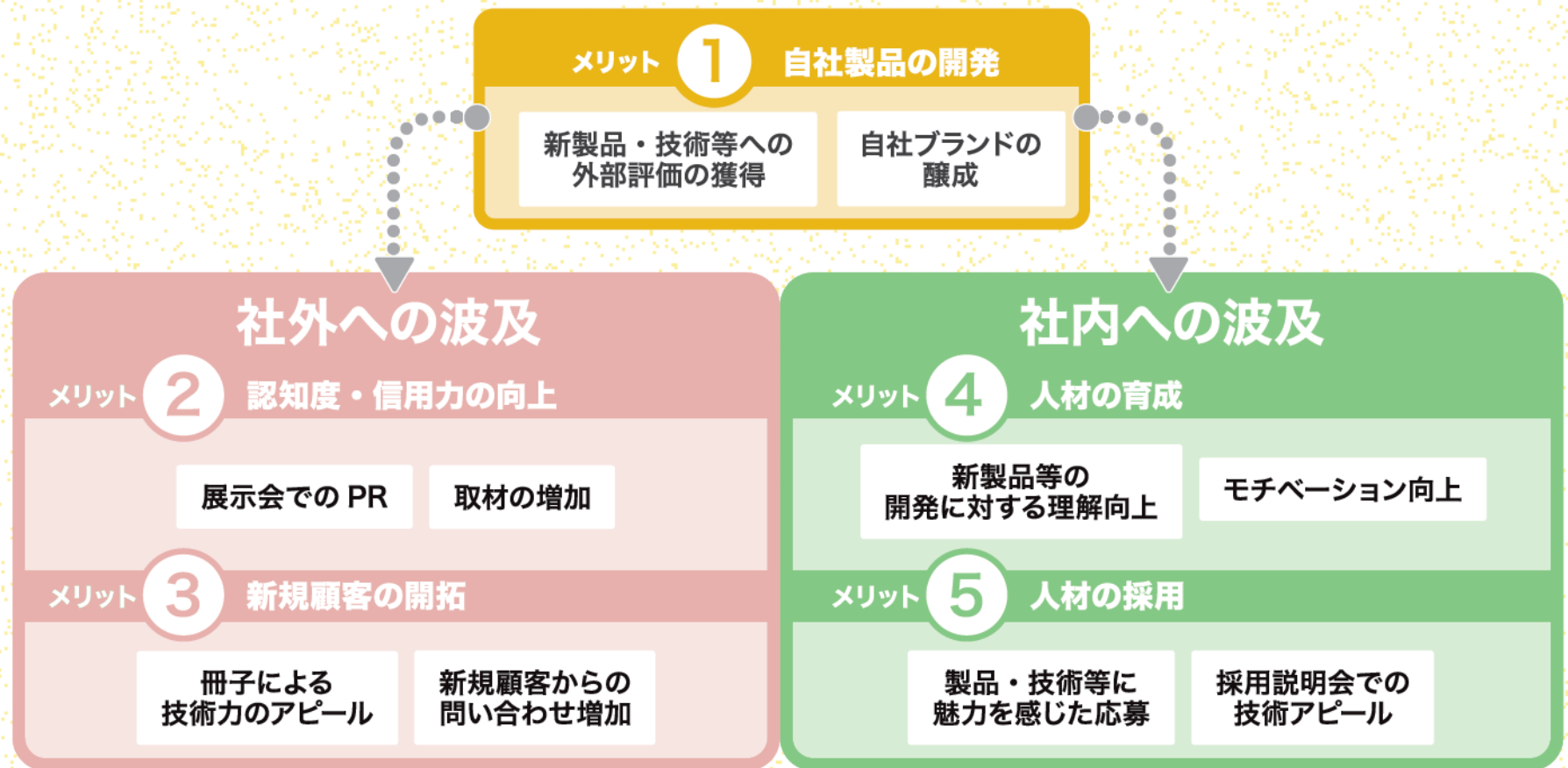


複数回答

- ・ 社員（特に製造スタッフ）の意識向上につながった。
- ・ **社員のモチベーションや品質意識が向上した。**
- ・ 社員の新品開発の意欲向上。
- ・ 会社紹介資料や会社HPに積極的に選定された事実を掲載し、自社のブランディングの向上に努めた結果、担当技術者はモチベーションが向上し、他部署でも当該技術の認知度が向上した。また、当該技術を保有するため採用に応募してくる学生も僅かだが増えた。
- ・ **新入社員の採用説明会において当社の技術に興味を持っただけ、応募者が増えた。**

「関西ものづくり新撰」選定後のメリット

- アンケートとヒアリングから、①「自社製品の開発」、②「認知度・信用力の向上」、③「新規顧客の開拓」、④「人材の育成」、⑤「人材の採用」にメリットがあるとの声がありました。



【メリット】認知度・信用力の向上

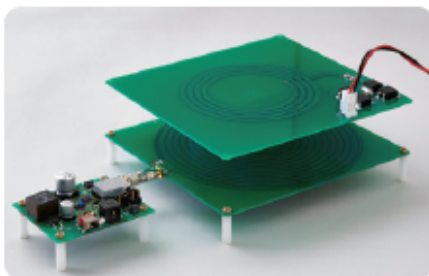
- 「関西ものづくり新撰」への選定をきっかけとしたメディアの取材や、展示会出展等での広報活動等を通じて選定製品・技術等や企業の認知度・信用力向上につなげている。



株式会社 Wave Technology

どこでも充電できる3Dフリーアクセス給電システムの開発に乗り出し、2017年から販売をスタート。認知度を向上させたいと思い、顕彰企画を探す中で「関西ものづくり新撰」を知り、応募。

展示会ポスターや会社パンフおよび自社ホームページに選定されていることを記載するなど、PRに活用することで認知度を向上させ顧客獲得につなげている。

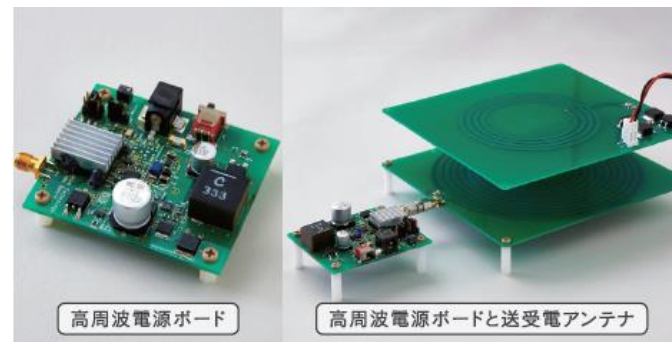


PRODUCT

先端産業

対象製品選定年 2018年

ワイヤレス給電の設計・評価受託サービス



高周波電源ボード

高周波電源ボードと送受電アンテナ

電子機器の給電をワイヤレスで行うものであり、離れた距離でも高効率な給電ができます。電力の伝送距離が1cm程度の給電方式が多い中、当社は磁界共鳴方式に独自技術を加えることで、数十センチの距離でも高効率に電力伝送ができるという特徴があります。当社保有特許に基づく独自のコイル形状により実現したもので、カスタム性の強いワイヤレス給電機に対し、幅広い対応が可能です。

【メリット】新規顧客の開拓

- 「関西ものづくり新撰」の選定冊子は技術・製品の概要がまとめられているため、営業時に活用したり、展示会においては、冊子やパネルを掲示するなど新規顧客の開拓につなげている。

FKK 株式会社

営業に行く際には「関西ものづくり新撰」の選定冊子を必ず携行している。

選定された製品ということで、外部の評価を得た製品であるとアピールできるので、製品や技術力のPRなどを行う際のツールとして活用している。



PRODUCT

対象製品選定年 2023年

環境・エネルギー

防災・セキュリティ

蓄光機能搭載 LED フレキシブルライト



本製品最大の特徴は、「停電発生時に蓄光（燐光）により暗闇でも視界を確保できること」です。本体のシリコンチューブに蓄光機能を付加し、フレキシブルLED基板を内蔵しています。通常時は、LED照明として使用しながら本体シリコンチューブに光を蓄えることができ、災害などによって停電が発生した際には、蓄えた光を「燐光」として放つことが可能です。

【メリット】人材の育成・採用

- 「関西ものづくり新撰」の選定で、開発担当社をはじめとした社員のモチベーションの向上や応募の検討から選定までの一連のプロセスを経験することにより自社の技術を理解するなどの人材育成につなげている。

株式会社 Kamogawa

ものづくり部門を新たに設立し、担当に抜擢された文系出身の技術者が顧客ニーズに寄り添いながら、新製品・技術の開発につなげ、「関西ものづくり新撰」に応募。



選定後は、社内において製品への認知度が高まり、開発者の評価につながった。

さらに選定製品をもとにした新たな開発にも取り組んでいる。

PRODUCT

新市場創出

対象製品選定年 2016年

超合金金型の直彫り磨きレス加工用 ダイヤモンド電着工具



超合金金型の直彫り磨きレスを可能とした高精度ボール形状のダイヤモンド電着工具です。従来の製法は放電加工→熟練工の磨き作業という流れでしたが、本製品を使用することにより、最後の「磨き工程」までマシニングセンターにて全て機械的に加工でき、品質の安定化、加工時間短縮が可能です。

【メリット】人材の採用

- 「関西ものづくり新撰」で選定されたことを採用説明会の場において技術力のアピールとして説明に用いたり、展示会等においてPRすることで人材の採用につなげている。



株式会社光栄プロテック

「関西ものづくり新撰」に選定され社員のモチベーションが上がり、自社ブランドのブラッシュアップに取り組む。

生産性の向上や展示会への出展、自社ホームページの刷新などの取組を実施。

その取組が採用に好影響となり、職人の高い技術力を活かした塗装技術に魅力を感じた学生が入社を希望するなど、新規採用につながった。

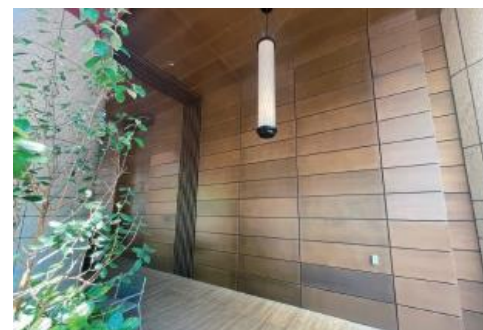


PRODUCT

新市場創出

対象製品選定年 2016年

建築意匠向けステンレス・スチール・アルミ製品の「(バイブレーション)円弧模様硫化いぶし表面処理塗装」技術



銅合金（真鍮等）製品に施される乾式の「硫化いぶし仕上げ」をスチールやSUS製品に塗装工法で銅合金被膜を形成し、その表面に再現するものです。銅合金は柔らかい金属であり、塗装での銅合金被膜も柔らかく、薄いため機械研磨は難しいです。しかし、機械研磨しなければ円弧模様を再現できず、硫化の色調整も塗装が剥がれます。これらの難題を解決し「硫化いぶし」をスチール製品に再現しています。

「関西ものづくり新撰2023」実施時の選定方法等と今後について

- 今後も隔年での募集を引き続き実施予定。
- 更なる認知度の向上に向け、PR活動を継続的に実施。

■ 選定方法

- ① 下記 3 つの審査項目に基づく応募書類の審査
- ② 必要に応じて追加調査の実施
- ③ 有識者で構成される選定委員会を設置・審査

■ 審査項目

- ① 新規性・独創性、② 市場性・成長性・戦略性、③ 信頼性

■ 対象分野

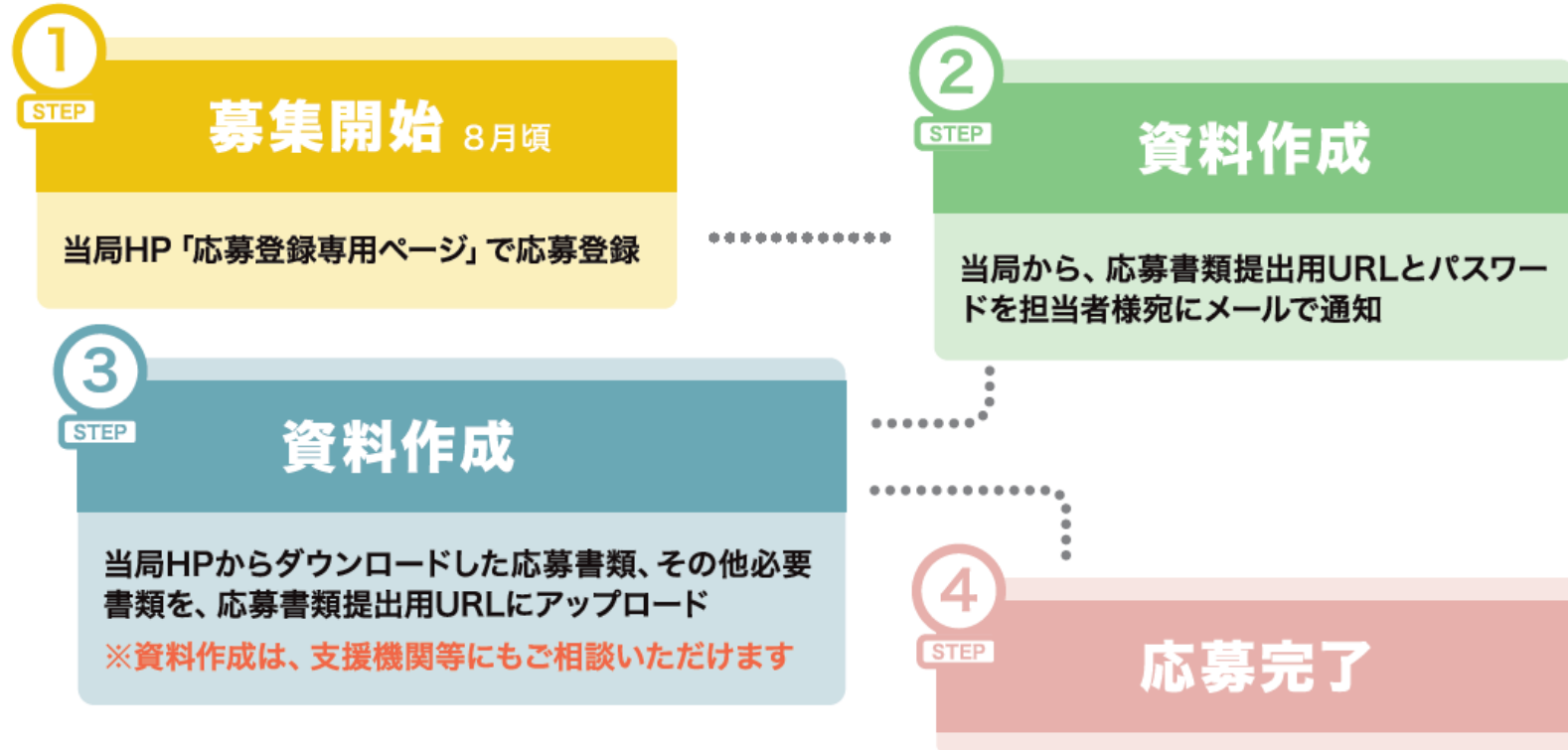
- ① 環境・エネルギー（カーボンニュートラル）
- ② 医療・健康・介護
- ③ 先端産業
- ④ 防災・セキュリティ
- ⑤ 新市場創出
- ⑥ IT/IoTソリューション
- ⑦ 社会課題関連「サステナブルな食システム」

「関西ものづくり新撰 2 0 2 5」について

例年どおり、今年の夏頃に募集開始予定。

応募までの流れ

- お気軽に御応募ください



【提出書類】

- ① 応募書類
- ② 応募する製品・技術等の概要が分かる写真
- ③ 直近2期間の決算書及び事業報告書
- ④ 製品・技術等の概要を記した書類（パンフレット等）
- ⑤ 他機関からの推薦書